凄いところはどんなに電車が混んでいても「座りたい」などと同行の私を困らせたことが本当に一度もないことです。どんなに歩き回って疲れた時でも「だいじょうぶ」と言ってくれました（一度だけ、よだれを垂らして寝ていたことはあったかな…笑）。また一緒に出掛けたい。その日が来ることを楽しみにしたいと思います。

（ケアサポートえん／佐藤豊）

◆デイホームえん◆

2021年１月８日、再び『緊急事態宣言』が発出されました。

昨年の２月から１年、感染対策に追われる日々を過ごしてきました。

ずっと１日の利用人数を減らしているため、「今日は人数少ないわねぇ。お休みかしら？」と毎回言われる利用者さんがいます。ボランティアさんのレクリエーションもお休みいただいているので、以前のようにみんなで“ワイワイ”がなかなかできません。それでも、８月にはスイカわり、９月の敬老会ではスタッフが三味線と歌を披露し、10月の運動会では応援団長にケアプランえんの川村ケアマネを迎え、小島代表も小麦粉の中に顔を突っ込み皆さんの笑いを誘っていました。グループホームの利用者さんも一緒に、久しぶりに少し賑やかな時間が持てました。今年も感染対策をしながら時々“ワイワイ” を盛り込んで、楽しく、めげずに過ごしていきます!!

◆グループホームえん◆

毎年、年末年始はお家に帰って家族と過ごしたり、お正月のご馳走を食べに行ったりする方もいるグループホーム。ケアサポートえんスタッフの協力で初詣に行くのも恒例でした。しかし、今年はそれもできず、ご家族が訪ねてきてくれてもマスク越しで短い時間しか一緒に過ごせず、寂しいお正月でした。そんな中、元旦が夜勤明けに当たった林スタッフが、得意の三味線を披露してくれました。お天気も良く日差しがたっぷり差し込む食堂で、長唄を聞いたり、みんなで「ふるさと」や「みかんの花咲く丘」を歌ったり、しばし和やかな時間を過ごしたのでした。

（グループホームえん／井上暁子）

◆多機能ホームまどか◆

～シュッシュッ・ピッ・コポコポ　まどか感染予防の毎日～

まどかの一日は消毒から始まります。アルコールスプレーを片手に床全体と手すり、テーブル、ドアノブや椅子のひじ掛け、人が触るであろう、ありとあ